

令和2年度地方創生臨時交付金の実績報告

令和2年度地方創生臨時交付金を活用して実施した新型コロナウイルス感染症対策事業の実施概要を公表します。令和2年度は379,494千円の交付金を活用して、以下の事業を実施しました。

※ このほか、結果として交付金を充当していない事業もあり、新型コロナウイルス感染症対策事業の全てを記載した一覧ではありません。

【全体概要】

事業分類		事業費 (千円)	臨時交付 金充当額 (千円)
(1)	感染対策物品等（公共施設における感染症対策）	31,577	25,851
(2)	施設設備の改修（感染症対策に係る施設改修）	2,333	1,674
(3)	教育・子育て支援	293,791	95,769
(4)	生活支援	55,236	53,621
(5)	福祉・医療支援	74,782	40,343
(6)	文化芸術支援	57,372	57,353
(7)	商工支援	191,702	104,883
合計		706,793	379,494

【個別事業】

分類	事業名称	事業内容	事業費 (千円)	臨時交付 金充当額 (千円)	実績・成果
(1)	災害用資機材購入事業(避難所開設時の感染症対策)	災害時に感染症対策を踏まえた避難所開設・運営を行うため、必要となる感染症対策資機材を備蓄する。	13,146	9,390	アルコール消毒液、マスク、フェイスシールド、ガウン、感染防護衣、使い捨て手袋、ハンドソープ、ペーパータオル、段ボールベッド、段ボールパーティション、簡易テント、非接触式体温計、災害用トイレなどを購入し、備蓄した。
(1)	庁舎管理事業(感染防止資機材等購入)	庁舎等の感染症対策として、必要な感染症対策物品を購入する。	1,319	1,319	消毒用のベンザルコニウムや飛沫拡散防止用の間仕切り（プラダン、透明塩ビ板）を購入した。
(1)	非接触型体温計購入	公共施設における感染リスクを低減するため、窓口などで使用する非接触型体温計を購入する。	4,642	2,833	453個購入し、必要な各公共施設に設置した。

分類	事業名称	事業内容	事業費 (千円)	臨時交付 金充当額 (千円)	実績・成果
(1)	検温用備品購入	公共施設における感染リスクを低減するため、各施設の出入り口に設置する検温機器を購入する。	7,819	7,819	タブレット型サーマルカメラ5台、サイネージ型サーマルカメラ8台を購入し、市役所、保健センター、文化の家、福祉の家、杵ヶ池体育館、中央図書館に設置した。
(1)	選挙資材購入	国政選挙投票所での感染症予防のため、必要な対策用常備品を購入する。	1,170	1,170	使い捨て鉛筆、消毒用アルコール、不織布マスク、飛沫防止パネル、飛沫ブロッカーサイドパーテーション、フェイスシールド、ゴム手袋、投票記載台、車椅子対応型記載台、投票箱置台を購入した。
(1)	感染症対応従事者用備蓄品購入事業	感染症発生時の対応従事者の感染防止のため、防護服セットなどの物品を備蓄する。	1,271	1,271	ガウン、サージカルマスク、防護服セットを購入し備蓄した。
(1)	消毒業務委託	公共施設において新型コロナウイルス感染症が発生した際に、感染拡大防止を図り、速やかに施設を再開できるように、消毒作業を実施する。	330	330	学校教育施設（1校）において、消毒業務を行い、速やかに業務を再開した。
(1)	保健センター・公民館抗菌処理委託	感染拡大防止のため、不特定多数の市民が出入りする公共施設内に光触媒による抗菌コーティング及び抗菌シートを施工する。	1,064	1,064	新型コロナワクチン接種会場となる市役所西庁舎3階公民館と、常時検診等を実施する保健センターの検診室や診察室に抗菌処理を実施した。
(1)	避難所開設訓練支援事業	感染症対策を踏まえた避難所開設を行うため、専門の講師から支援や指導等を受ける。	319	159	専門の講師から2日間にわたり指導等を受けた。また講師の監修により、「長久手市避難所開設・運営の手順書」を作成した。
(1)	避難所開設手順動画作成事業	感染症対策を踏まえた避難所開設を行うため、避難所開設について分かりやすく説明する動画を作成する。	297	297	感染症対策を踏まえた避難所開設を分かりやすく説明する動画を作成し、市ホームページや動画共有サービス（YouTube）に掲載し、市民に広報した。
(1)	巡回バス抗菌コーティング	感染拡大防止のため、不特定多数の利用がある巡回バスに、光触媒による抗菌コーティングを施工する。	200	199	巡回バス5台の車内に抗菌コーティングを施行した。
(2)	保健センターLAN配線増設工事	接触機会の低減に向け、オンラインによる保健指導等を実施するため、保健センターの情報通信環境を整備する。	298	150	LAN配線増設などの工事を実施し、パパママ教室のオンライン相談を1回実施し、19人の参加があった。

分類	事業名称	事業内容	事業費 (千円)	臨時交付 金充当額 (千円)	実績・成果
(2)	保健センター網戸設置工事	感染拡大防止に向け、保健センターで換気を行うため、安全管理の観点から網戸を設置する。	270	270	網戸を設置し、常に換気することができる環境を整えた。
(2)	全熱交換器更新工事	感染拡大防止に向け、市役所本庁舎3階の換気機能を確保するため、運転不良である全熱交換器（ロスナイ）を更新する。	770	770	改修工事を実施し、常時ロスナイ換気を実施できる状況を確認した。
(2)	文化芸術振興費補助金(文化の家施設内の感染症対策)	感染拡大防止のため、文化の家において衛生用品の購入と空調設備の改修を行う。	995	484	非接触型体温計、消毒液、ペーパータオル、使い捨て手袋、フェイスシールド、パーテーションなどを購入し、空調設備の修繕を行った。
(3)	放課後児童クラブ保護者支援金	感染拡大防止の観点から市の独自措置により児童クラブ及び学童保育所を原則休所とした期間(4/20～5/14)に、全日登所しなかった児童の保護者に支援金を交付する。 児童一人あたり5,000円	3,975	3,975	登所を控えることで、感染症拡大防止の一助となった。 交付人数：795人 交付金額：3,975,000円
(3)	保育園保護者支援金	感染拡大防止の観点から市の独自措置により保育所を原則休所とした期間(4/20～5/14)に、全日登園しなかった児童の保護者に支援金を交付する。 園児一人あたり5,000円	5,610	5,610	登園を控えることで、感染症拡大防止の一助となった。 交付人数：1,122人 交付金額：5,610,000円
(3)	小中学生図書カード配布	臨時休業期間中の小中学生の学習を支援するため、一人あたり図書カード3,000円分を配布する。	19,638	19,638	休業期間中の負担軽減と、家庭学習の推進につながった。 配布人数：6,546人 配布総額：19,638,000円
(3)	小中学校情報機器整備事業	児童生徒1人1台のタブレット端末の導入と、運用に必要な周辺機器の整備を行う。	234,478	49,402	全児童生徒分のタブレット端末を整備した。
(3)	小中学校飲料水配布事業	臨時休校に伴う夏休み短縮期間中の出校について、下校時の熱中症対策として児童生徒に飲料水を1本/日配布する。	5,033	2,517	12日間で約75,000本の飲料水を配布し、児童生徒の安全確保につながった。
(3)	小中学校図書資料滅菌器購入事業	感染拡大防止のため、貸出図書を児童生徒が消毒できる図書滅菌器を購入する。	2,416	1,208	市内9校に各1台ずつ設置した。
(3)	学校再開に伴う感染症対策物品購入	感染拡大防止のため、市内小中学校に必要な医薬品等を購入する。	14,203	6,998	市内小中学校9校において、消毒液、フェイスシールド、飛沫防止フィルム等を購入した。

分類	事業名称	事業内容	事業費 (千円)	臨時交付 金充当額 (千円)	実績・成果
(3)	学校給食費保護者負担分無償化事業<給食費減免>	児童生徒の家庭の負担軽減のため、臨時休校に伴う8月開講日(8/3~8/6)の給食費を無償とする。	5,748	5,748	無償化により保護者の負担軽減が図れた。 4日間延べ24,859食
(3)	障害者総合支援事業費補助金	特別支援学校等の一斉臨時休業の要請に伴い、放課後等デイサービスの利用の増加等により生じた保護者の負担を軽減するため、補助金を交付する。	257	64	延べ児童数179(人・日)に対して補助金257,790円を交付した。
(3)	学校臨時休業対策費補助金	学校臨時休業により発生した食材のキャンセルに係る食材費等を負担する。	2,433	609	計2,433,416円について、保護者負担給食費に影響無いようにした。
(4)	ごみ袋配布事業	外出自粛要請等が続き、ごみの排出量が増えているため、全世帯に指定ごみ袋を配布する。 1世帯あたり10枚配布	1,430	1,430	配布翌月のごみ袋の販売枚数が減ったことから、市民の負担軽減につながった。 配布世帯数：27,343世帯
(4)	おこめ券配布事業	生活基盤が不安定な世帯(①遺児手当受給者、②就学援助受給者、③単身学生)に対し、全国共通おこめ券4,400円分を配布する。	4,928	4,928	家庭での食事を充実させ、また、外食の自粛によりクラスター対策の一助となった。 配布件数：①527人②104人③258人 配布総額：3,911,600円
(4)	ひとり親世帯等生活支援金給付事業	経済的な影響を受けているひとり親世帯等(市遺児手当もしくは就学援助受給世帯)を支援するため、支援金を交付する。 1世帯あたり6万円	26,580	26,580	ひとり親世帯及び就学援助世帯の生活支援につながった。 交付世帯：443世帯 交付金額：26,580,000円
(4)	宅配ボックス設置補助金	宅配員との接触機会を減らせる宅配ボックスの利用促進のため、購入に対し助成を行う。 販売価格27,000円に対し20,000円を助成	10,000	10,000	市民の新型コロナウイルス感染リスク軽減につながった。 助成件数：500件 助成額：10,000,000円
(4)	通いの場活動自粛下における高齢者ICT利活用促進事業	通いの場開催自粛に伴う外部とのコミュニケーションの減少を解消するため、ICTを活用した高齢者などの交流促進事業(オンラインサロンなど)を実施する。	1,524	509	貸出用のタブレット端末を10台購入するとともに、ZOOM等の体験会(8回開催、97人参加)、スマホ・タブレット操作説明会(3回開催、23人参加)、eコミュニケーション講座(5回開催、49人参加)を実施した。

分類	事業名称	事業内容	事業費 (千円)	臨時交付 金充当額 (千円)	実績・成果
(4)	困窮世帯支援金	困窮世帯の生活基盤等の安定化を図るため、生活福祉資金（緊急小口特例貸付）を受けた者の属する世帯に対し、支援金を給付する。 1世帯あたり上限10万円	10,375	9,775	総合支援貸付決定までの期間の生活資金となり、生活基盤の安定化につながった。 給付人数：107人 給付金額：10,375,000円
(4)	緊急支援物資等支給事業	感染後などの自宅待機期間中の生活の安定を確保するため、緊急支援物資の配布及び生活支援金の支給を行う。 支援物資1,000円/日・人 支援金1世帯あたり10,000円	215	215	支援等を行うことで、外出できない世帯の生活を支援することができた。 支援件数：15回（11例）
(4)	困窮者への食支援	コロナ禍で経済的に困窮し、食事をとることを控えなくてはならない市民を対象に、食糧の配布及び相談支援を行う。	184	184	市内6ヵ所の公共施設で食料品の配布と相談を実施した。 受付件数：123件 配布食数：164食
(5)	介護サービス事業所支援金	介護サービス事業所等における感染症防止対策に係る消耗品、関連諸経費等の支出増加、サービス提供の減少に伴う収入減等に対する支援として、支援金を交付する。 また、利用者の安否確認を行った場合に支援金を支給する。 （事業所支援） 1事業所あたり20万円 （安否確認） 1利用者1,000円/回、上限1万円/月	12,245	12,245	事業所のかかり増し経費に活用し、事業所の運営継続に寄与した。 （事業所支援） 交付件数：64事業所 交付金額：12,200,000円 （安否確認） 実施回数：45回（25人） 交付金額：45,000円
(5)	障害福祉サービス事業所支援金	障がい福祉サービス事業所等における感染症防止対策に係る消耗品、関連諸経費等の支出増加、サービス提供の減少に伴う収入減等に対する支援として、支援金を交付する。 また、利用者の安否確認を行った場合に支援金を支給する。 （事業所支援） 1事業所あたり20万円 （安否確認） 1利用者1,000円/回、上限1万円/月	5,254	4,154	事業所のかかり増し経費に活用し、事業所の運営継続に寄与した。 （事業所支援） 交付件数：25事業所 交付金額：5,000,000円 （安否確認） 実施回数：289回（44人） 交付金額：254,000円

分類	事業名称	事業内容	事業費 (千円)	臨時交付 金充当額 (千円)	実績・成果
(5)	放課後等デイサービス事業所等支援金	通所自粛を要請した放課後等デイサービス等に通う児童を支援するため、架電等により状況把握を行った事業者に支援金を交付する。 (安否確認) 1利用者1,000円/回、上限1万円/月	40	40	利用者の状態や自宅での生活状況などを把握することで、利用者の安心につながった。 (安否確認) 実施回数：40回（3事業所・実人数9人） 交付金額：40,000円
(5)	福祉施設貸与用感染症対策資材購入	市内福祉施設において、感染対策物資の不足が発生しないよう、市役所において貸出用物資の備蓄を行う。	1,143	1,143	医療物品（消毒用エタノール、サージカルマスク、ゴーグルほか6点）を2週間2施設分を備蓄した。
(5)	医療機関支援金(市内医療機関)	市内医療機関の医療提供体制を確保するため、支援金を交付する。 三次救急施設200万円 医療機関（医科）20万円 医療機関（歯科）10万円	13,100	13,100	医療機関を支援し、市内の医療体制の確保に寄与した。 交付件数：（三次救急）1施設、（医科）42カ所、（歯科）27カ所 交付金額：13,100,000円
(5)	公立陶生病院組合負担金	感染拡大により受診者が大幅に減少していることから、病院の経営安定化を図り、地域の医療体制を確保するため、負担金を支出する。	43,000	9,661	瀬戸市、尾張旭市と協調して負担金を支出し、経営支援を行った。
(6)	図書資料消毒機購入事業	感染拡大防止のため、貸出図書を利用者が消毒できる図書滅菌器を購入する。	847	847	中央図書館に1台設置し、多くの利用者に利用いただいた。
(6)	図書館ICシステム機器導入事業	職員と利用者の対面時間を減らし、感染リスクを下げるため、自動貸出機・返却機導入に向けてICシステム機器を整備する。	54,890	54,890	職員と利用者の接触時間の減少により、感染リスクの減少につながった。
(6)	事業用備品購入（文化の家オンライン配信機材）	感染拡大防止のため、オンラインでアウトリーチ事業や講座、会議などを実施できる環境を整備する。	1,635	1,616	ビデオカメラ、パソコン、オンライン会議用ディスプレイ、ウェブ用カメラ、オンライン会議用マイク及びスピーカーを購入した。

分類	事業名称	事業内容	事業費 (千円)	臨時交付 金充当額 (千円)	実績・成果
(7)	愛知県・市町村新型コロナウイルス感染症対策協力金	「愛知県緊急事態措置」に基づき休業要請等に応じた中小企業及び個人事業主の事業継続を支援する。 ①県・市実施分 1事業者あたり50万円 ②市単独分(①の対象外) 1事業者あたり25万円 ③理容業・美容業分 1事業者あたり10万円 ④テナント休業分 1事業者あたり20万円	131,675	69,212	休業要請等に応じた店舗・事業者、特に個人事業主から多くの申請があった。 ①交付件数：249件 交付金額：124,500,000円 ②交付件数：5件 交付金額：1,250,000円 ③交付件数：55件 交付金額：5,500,000円 ④交付件数：1件 交付金額：200,000円
(7)	飲食店新型コロナウイルス感染症対策補助金	集客力が低下している飲食店に対して、感染症の影響が少ないテイクアウト等の事業開始を支援するため、消耗品の購入や広告宣伝に係る経費に対して補助する。 補助率9/10、上限10万円	3,215	3,215	通常営業での収入減となった店舗に対し効果的に支援を行うことができた。 交付件数：43件 交付金額：3,125,000円
(7)	信用保証料補助事業	中小企業者が県融資制度を活用して民間金融機関から融資を受けた場合に支払う信用保証料に補給金を交付する。 補給金：上限15万円	5,471	5,376	中小企業者の融資にかかる負担を軽減し、事業継続を支援ができた。 申請件数：45件 交付金額：5,471,000円
(7)	商工会支援事業	市内事業者の事業継続等を支援するため、商工会が行う市内商工業者への支援事業を拡充する。	2,561	2,561	地域情報紙への市内事業者の掲載(2回発行)、商工会ホームページの刷新を行った。
(7)	中小企業等事業継続応援金	国の持続化給付金や、県・市で実施した協力金制度を利用できなかった市内中小企業者の事業継続を支援するため、応援金を交付する。 1事業所あたり10万円	5,000	5,000	国・県の支援制度の対象外となっていたより多くの中小企業者等の事業継続を支援できた。 交付件数：50事業所 交付金額：5,000,000円
(7)	備品購入費補助事業(感染症対策備品購入費の補助)	市内事業者の業務継続を支援するため、感染症対策のために備品を購入した事業者に対し、購入にかかった費用の一部を助成する。	30,261	6,000	市内事業者の空気清浄機や空気清浄機能付エアコンなどの購入を支援した。 申請件数：369件 交付金額：30,261,000円
(7)	福祉の家温泉交流施設指定管理料(休業要請期間の維持費)	指定管理業務の健全な事業継続のため、感染拡大防止として不測の休業を余儀なくされた期間(46日間)の必要経費に対して協力を支払う。	13,519	13,519	経費の一部を負担協力することで、指定管理業務の事業継続の一助となった。 指定管理料13,519,106円

706,793 379,494